慶應義熟大学試験問題用紙(日吉) 試験時間 旺和194年 /月24日(月) 3 時限施行 47:25 学科 H 学籍番号 担当省名 荒牧·安迺·小林·美洲 科日名 H: 名 化学第2 (B4(B) B5(B) 不要 (町)(電卓のみ 苔米用紙) 指示事項 要 (回収一要・不要) (不要) 計算用紙

電気陰性度: H; 2.1, B; 2.0, C; 2.5, N; 3.0, O; 3.5, F; 4.0, Cl; 3.0

Co の電子配置: 1s² 2s² 2p⁶ 3s² 3p⁶ 3d⁷ 4s²,

気体定数: R=8.31 J mol-1 K-1

1. 混成軌道によってつくられるつぎの化合物について、下の例にならって

- ① 化学結合を電子を用いて示せ.
- ② 立体的な構造と電気的な片寄りを推定せよ.
- ③ 双極子モーメント (μ) が $\mu=0$ か $\mu>0$ かを記せ.
 - (a) CH₂Cl₂ (b) BF₃
- (c) NH₂OH

【例】H₂O



2. / NaBr(s) に対する Born-Haber サイクルについて、

- 1) 格子エネルギー(U) を NaBr(s) の生成熱 (エンタルピー) (△H₁), Na(s) の昇華熱 $(\Delta H_{\rm s})$, ${\rm Br}_2({\rm g})$ の解離熱 $(\Delta H_{\rm d})$, ${\rm Na}$ のイオン化ポテンシャル $(I_{\rm Ns})$, ${\rm Br}$ の電子親和 力 (AR) で表せ.
- 2) Uの値を求めよ、ただし kJ/mol を単位として、 $\Delta H_{\rm s}$ = 109, $\Delta H_{\rm d}$ = 226, $I_{\rm Ns}$ = 496, $A_{\rm Br}=360$ であり、Na(s) + (1/2) Br₂(g) → NaBr(s) に対して $\Delta H_{\rm f}=-362$ である.

3. 間にしたがってつぎの文を完成せよ...

[Co(NH₃)₄Cl₂]・は【A】イオンの空の軌道に【B】と【C】の【D】が入ること で、【E】結合する. また $[Co(NH_3)_4Cl_2]$ ・は反磁性体であることから、コバルトイオ ンは【F】の電子配置をとり、【G】混成軌道に配位子が結合する. したがってこの イオンには幾何異性体が存在する.,

- 1) A~Eに入るもっとも適当な語または記号を答えよ.
- 2) F, G は下の例にならって解答せよ.

【例】Ni²・イオン ⑪⑪⑪①① sp³ 混成軌道

- 3) すべての幾何異性体の立体的な構造を示せ.
- (4.)ある分解反応 (2 AB) → A₂ + B₂ の速度は AB について n 次である. この速度定 数を kn, AB の初濃度を Co とするとき, つぎの間に答えよ.
 - 1) ABの濃度が (1/2) Co になるまでの反応時間 t_{1/2} を n=1 の場合について表せ.
 - 2) AB の濃度が (1/10) C_0 になるまでの反応時間 $t_{1/10}$ を n=2 の場合について表せ.
 - 3) 反応温度を 100 ℃から 400 ℃に上げたところ, 1/10 が 1/5 に短くなった. この反 応の活性化エネルギーを求めよ. 94SCI-B

慶應義塾大学答案用紙(日吉)

 $C \cap \emptyset \in C \cap C$

及心现现 11. 人 中
担当者名 荒阪・安西・小林 美浦 投 業 理工学部 17 学科 年 A 和 46 番 H 7.1 28 P 7
1 (a) D ; id: D G B M70 H:C:H H
H:C:H H ((e)()
94801-2
(b) (D) (F: (D) (A=0
:F:B:F: F F
<u>(,) 0</u> H 0 JQ D M>c
H:N:O:H H N> OH
21) NaT(q) + Br (q) + e A
TNA JOBA
Na (q) + Br (q) Na+ (q) + Br (q) ΔHF= ΔHs+ ± ΔHd+ Ina - AB U
Na (9) + + Br2(9) All 5
Na (s) + - Br2 (q)
MF → NaBr(s)
2) 1) a 内 = 何至(か人て、U=1c9+1:>>6+496-360-(-367)=7>0kJ/mol/
3_!)_A)_C3+_B)_NHsC)_C1D) 非共同使于对E) 阿拉
2) 3cl 4s 4p
(๑³+/オン ⑪⑪⑪○○ ○ ○○○ (反磁性→ 不対電ナがない)
cl's p':艮成师道
3) ((
H3N - NH3 H3N - NH3
(l (+7-2) NH3 (=2)
() (13. 4 ep
4 1) [AB] = C E 38 - 3= k1C 2) - 3= k1C 2) - 3= k1C 1/
$\frac{\int_{C} \frac{dC}{C} = -\int_{0}^{C} k_{1} dt}{\int_{C} \frac{dC}{C^{2}} = -\int_{0}^{C} k_{2} dt} = -\int_{0}^{C} k_{3} dt$
2 n co=-k10 co-t=-k20 +1/0° cok1 42
C = Ce-k.c = = 1 tk2t 1 ty/0 " C+2"
(= \frac{1}{2} Co \fr
: luz = - k, t, C= to Co E At' N LZ to Co = 1+ Coleation 1 to 25 k2/
tyw= (k = 1/2 //)
H W